

令和2年度事業報告

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

理事会及び総会において決定された令和2年度事業計画に基づき執行した事業概要は、次のとおりである。

I 会 務

1 会 議

(1) 第42回通常総会

令和2年5月26日(火)に防長苑(山口市)において開催し、会員463名の内、381名(委任状提出会員含む)の出席のもとに下記の議案について審議し、原案のとおり議決承認された。

- 議案第1号 令和元年度事業報告について
- 議案第2号 令和元年度収支決算報告について
- 議案第3号 令和2年度事業計画(案)について
- 議案第4号 令和2年度収支予算(案)について
- 議案第5号 役員の改選について

(2) 第1回理事会

令和2年5月26日(火)に防長苑(山口市)において開催し、理事24名の内、24名(委任状提出理事含む)の出席のもとに下記の議案について審議し、原案のとおり議決承認された。

- 議案第1号 第42回通常総会提出議案について
- 議案第2号 会員の加入・退会について
- 議案第3号 令和2年度会長表彰について

(3) 第2回理事会

令和3年3月26日(金)に防長苑(山口市)において開催し、理事24名の内、22名(委任状提出理事含む)の出席のもとに下記の議案について審議し、原案のとおり議決承認された。

- 議案第1号 令和2年度収支補正予算(案)について
- 議案第2号 令和3年度事業計画(案)について
- 議案第3号 令和3年度収支予算(案)について

(4) 監査

令和2年4月23日(木)事務局において、令和元年度の事業実施状況及び収支決算について監査を受け、いずれも適正と認められた。

(5) 会議等

会議等の名称	開催日	場所
中国ブロック職業能力開発協会専務理事・事務局長会議	中止	岡山市
前期都道府県職業能力開発協会技能検定担当課長会議及び 前期都道府県職業能力開発協会技能検定水準調整会議	中止	東京都
中国・四国職業能力開発協会ブロック会議	中止	鳥取市
後期都道府県職業能力開発協会技能検定担当課長会議 後期都道府県職業能力開発協会技能検定水準調整会議	中止	東京都
職業能力開発関係表彰式	中止	東京都
中国・四国ブロック専務理事・事務局長会議	中止	岡山市

2 広報活動

協会のホームページの内容を充実させるとともに、各種パンフレット等による紹介などを通じて会員及び関係者に活用を促した。

3 会員の加入促進

「会員入会のおすすめ」のパンフレットを作成し、未加入の各関係団体及び企業にあらゆる機会を通じて加入要請等の勧奨を行い、会員数が次のとおりとなった。

会員区分	令和2年4月1日	加入	退会	令和3年3月31日
認定職業訓練校	7	0	0	7
団 体	67	0	0	67
事 業 所	387	1	10	378
計	461	1	10	452

II 職業能力開発事業

1 山口県職業能力開発促進大会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

なお、技能検定関係功労者等の受賞者には、表彰状等を郵送した。

2 企業における人材育成のための各種研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記のセミナーについて中止した。

『新任管理者に必要な知識と役割を学ぶセミナー』 【講師】(一社)日本産業訓練協会 府川 亮一 氏
『新入社員フォローアップセミナー』 【講師】(一社)日本産業訓練協会 森山 順子 氏
『中堅リーダーが果たすべき役割と知識を学ぶセミナー』 【講師】(一社)日本産業訓練協会 森山 順子 氏

Ⅲ 職業能力評価事業

1 技能検定試験の実施

前期日程は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全国で中止になった。

後期日程は、厚生労働省が策定した「技能検定の実施に関する新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に基づき、感染防止対策を講じて実施した。

※前期で中止となった職種のうち、一部を後期に移行させて実施した。

(1) 水準調整会議の開催

試験を円滑に行うために次のとおり会議を開催した。

なお、下記以外の職種(作業)については、電話又はメール等により調整を行った。

- 【後期】令和2年11月16日 宇部市(造園工事作業)
 令和2年11月22日 山口市(機械検査作業)
 令和2年11月24日 防府市(ロータリー式さく井工事作業)
 令和2年11月24日 防府市(ガラス工事作業)
 令和2年12月 1日 防府市(製本作業)
 令和2年12月 4日 ウェブ(機械製図CAD作業)

(2) 日程等

事項	前期	後期
実技実施職種	中止	37職種43作業
実施公示日		令和2年9月1日
申請受付期間		令和2年10月5日)
実技試験問題公表		令和2年10月16日)
		令和2年11月27日

事 項	前 期	後 期
実技試験実施日	中 止	令和 2 年 1 2 月 4 日)
学科試験実施日		令和 3 年 2 月 2 1 日 令和 3 年 1 月 2 4 日 令和 3 年 1 月 3 1 日 令和 3 年 2 月 7 日 令和 3 年 2 月 1 1 日 令和 3 年 2 月 1 4 日
合 格 発 表 日		令和 3 年 3 月 1 9 日

(3) 受検状況

【前期】 2級合格者 1 名 (学科及び実技免除者)

【後期】 次のとおり。

区 分	特級		1 級		単一等級		2 級		3 級		計	
	受検者	合格者	受検者	合格者	受検者	合格者	受検者	合格者	受検者	合格者	受検者	合格者
学 科	23	5	138	94	0	0	183	134	517	439	861	672
実 技	14	7	183	101	0	0	212	121	523	404	932	633
全受検者	23	5	214	108	0	0	235	109	562	383	1,034	605

(4) 「随時級」技能検定試験の実施

外国人を対象とする随時級の技能検定試験を次のとおり実施した。

区 分		学 科	実 技	全受検者	実施職種数・作業数
基礎級	受検者	8 6 2	8 1 7	8 9 3	3 3 職種 4 4 作業
	合格者	7 5 8	7 6 7	7 5 7	
随時 3 級	受検者	1 2 4	7 4 9	7 5 7	2 7 職種 3 5 作業
	合格者	7 8	6 6 6	7 5	
随時 2 級	受検者	9	5 5	5 7	3 職種 3 作業
	合格者	5	4 0	5	

(5) 1級技能士を対象としたフォローアップ講習会の開催

1級技能検定合格者に対し、近年の技術革新等を踏まえた技能検定委員等によるフォローアップ講習会を次のとおり開催した。

開催年月日	内 容	参加人員	場 所
令和2年 10月4日	「1級技能士の更なる技能の研鑽のために ウェディングブーケとしての新たな提案 ～1級技能検定課題（ブーケ製作アレンジ）～」 【団体】山口県フラワー装飾技能士会 【講師】津山 朱實 氏	7名	山口市

2 コンピュータサービス技能評価試験の実施

県内の公共訓練施設や民間のパソコンスクール等で学習している者を対象に、操作能力を評価するための試験を中央職業能力開発協会と共同で次のとおり実施した。

事 項	内 容				
実施期間	令和2年5月7日～令和3年3月31日（県内46施設）				
実施部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロ部門 ・表計算部門 ・情報セキュリティ部門 				
受験状況	区 分	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格(%)
	一般募集	13	13	6	46.2
	認定・登録	1,714	1,699	1,449	84.5
	計	1,727	1,712	1,455	84.3

IV 技能振興事業

1 表彰

技能検定関係の功労者や優れた技能者及び技能振興関係の優良な事業所に対して会長表彰を行うとともに、厚生労働大臣、中央職業能力開発協会長、知事表彰の推薦を行ない、受賞者は次のとおりとなった。

表彰区分	受賞者
厚生労働大臣表彰 ・技能検定関係功労者 ・技能振興関係事業所	1名 1事業所
中央職業能力開発協会長表彰 ・技能検定関係功労者	4名
山口県知事表彰 ・技能検定関係功労者 ・技能振興関係優良事業所	4名 3事業所
山口県職業能力開発協会長表彰 ・技能検定推進功労事業所 ・技能検定推進功労者 ・技能検定成績優秀者	1事業所 23名 96名

2 第31回技能グランプリの参加支援

事 項	内 容			
開催年月日	令和3年2月19日（金）～22日（月）			
開催場所	愛知県常滑市ほか			
参加者数	3人（全国：344人）			
参加職種 （3職種）	和裁・建築配管・日本料理			
入 賞 者 銅賞：2名	表彰種別	職 種	受賞者名	所 属
	銅 賞	日本料理	青木 一郎	㈱扇屋 割烹いちはな
	銅 賞	建築配管	内野 翔太	㈱桐田商会

3 山口県技能士会連合会への協力・支援

技能尊重気運の醸成と技能士の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能士会活動に対して積極的な協力と支援を行った。

V 委託事業

1 若年技能者人材育成支援等事業（国委託事業）

新型コロナウイルス感染防止のため、事業の中止や実施数の減少等の影響があった。

（1）地域における技能振興事業

事 項	内 容	
① 「第15回若年者ものづくり競技大会」の参加支援 （新型コロナウイルス感染防止のため、中止となった。）	開催年月日	令和2年7月29日～7月30日 ※中止
	開催場所	広島市
② 「第58回技能五輪全国大会」の参加支援 （新型コロナウイルス感染防止のため、無観客開催となった。）	開催年月日	令和2年11月13日～16日
	開催場所	愛知県内7会場
	参加者	13人（全国：944人）
	参加職種 （7職種）	<ul style="list-style-type: none"> ・機械製図 ・電気溶接 ・配管 ・とび ・旋盤 ・曲げ板金 ・フラワー装飾

	入賞者 銅賞：3 敢闘賞：2 計：5	表彰種別	職種	受賞者名	所属
		銅賞	電気溶接	阿曾沼敏康	(株)日立製作所 鉄道ビジネスユニット 笠戸事業所
		銅賞	曲げ板金	若松屋美緒	マツダ(株) 防府工場
		銅賞	曲げ板金	岡 鵬晃	マツダ(株) 防府工場
		敢闘賞	旋 盤	野村 星志	(株)日立製作所 鉄道ビジネスユニット 笠戸事業所
		敢闘賞	配 管	中能 七海	(株)桐田商会
③ものづくり体験フェアの開催 (新型コロナウイルス感染防止のため、中止とした。)	開催年月日		令和2年11月1日(日) ※中止		
	開催場所		山口市 (ポリテクセンター山口)		
④熟練技能者等の派遣 (ものづくりマイスター、ITマスターに該当しない職種…日本料理・西洋料理・化学分析・フラワー装飾)	区 分		実施回数 (目標15回)	受講者数 (目標180人日)	
	高等学校		31回	358人日	
⑤技能五輪全国大会等のメダリストが語る魅力講座(目標7回)	派遣学校等	実施日	職種	講師企業等	受講者数
	① 山口農業高等学校	令和2年6月8日	西洋料理	ホテル ニュータナカ	13人
	② 防府商工高等学校	令和2年11月17日	自動車板金	マツダ(株) 防府工場	80人
	③ 柳井商工高等学校	令和2年12月7日	電気溶接	宇部興産機械(株)	29人
	④ 田布施農工高等学校	令和2年12月17日	電気溶接	宇部興産機械(株)	28人
	受講者数合計				
⑥グッドスキルマークへの応募	8件が認定された。 (とび：5件、畳：2件、フラワー装飾：1件)				
⑦「現代の名工」の取材	被表彰者2名の紹介コンテンツの取材を行った。				

(2) ものづくりマイスター等活用事業

事項	内 容			
①相談窓口の設置	業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・若年技能者の人材育成に関する取組方法のコーディネート ・実技指導等に関する相談及び援助 ・ものづくりマイスター等の認定申請書に係る相談等 		
②ものづくりマイスター等の認定状況	ものづくりマイスター		ITマスター	
	目標	実績	目標	実績
	10人	10人	1人	0人

③広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの掲載 ・企業訪問時等による事業紹介 ・行政機関（県、県教委等）を通じての事業紹介 		
④「指導技法等講習会」の開催	第1回開催	令和2年7月17日	
	開催場所	山口市（山口県健康づくりセンター）	
	講師	村上 正 氏（東部高等産業技術学校：ものづくりマイスター）	
	受講者	ものづくりマイスター 4人	
⑤ものづくりマイスターによる実技指導	区分	実施回数 (目標500回)	受講者数 (2,500人日)
	中小企業	231回	570人日
	高等学校	282回	2,537人日
	その他	130回	725人日
	合計	643回	3,832人日
⑥IT マスターによる実技指導	区分	実施回数 (目標10回)	受講者数 (100人日)
	中小企業	0回	0人日
	高等学校	6回	78人日
	合計	6回	78人日
⑦ものづくりの魅力講座の開催 (児童・生徒、保護者、教師を対象)	区分	実施回数 (目標12校)	受講者数 (目標480人日)
	小学校	4校	151人日
	中学校	2校	64人日
	高等学校	1校	37人日
	合計	7校	252人日
⑧事業所・訓練施設等見学交流会の開催 (ものづくりマイスターによる講義を含む)	区分	実施校数 (目標12校)	見学者数 (目標480人日)
	小学校	3校	32人日
	中学校	1校	11人日
	高等学校	0校	0人日
	合計	4校	43人日
⑨IT の魅力講座の開催	区分	実施校数 (目標7校)	受講者数 (目標140人日)
	小学校	1校	15人日
	中学校	1校	20人日
	合計	2校	35人日

(3) 連携会議の設置・運営（ものづくりに関連する機関・団体等で構成）
新型コロナウイルス感染防止のため、書面開催とした。

連携会議の開催	第1回	令和2年6月24・25日（書面開催）
	第2回	令和2年12月14日（書面開催）

2 ものづくり技能者育成促進事業（県委託事業）

（1）若年者への技能指導（山口マイスター等の派遣による技能指導）

山口マイスター等の熟練技能者を小・中学校や高等学校等に派遣し、児童及び生徒に対して実技指導・実演等を行うことにより、ものづくり気運の醸成を図るとともに、次世代産業を支える技能者の育成を行った。

派遣先	マイスター等派遣回数 (年間目標：150回)	受講者数 (児童・生徒)
小・中学校	110回	1,234人
高等学校	73回	523人
合計	183回	1,757人

（2）中堅技能者の技能向上（中堅技能者の技能向上研修開催への支援）

中小企業等において、中核となる技能者を育成するために開催する技能向上研修会を支援することにより、本県のものづくり産業の現場を支える中核人材の技能向上を支援した。

研修会開催団体	実施回数 (目標20回)	受講者数
6団体	18回	61人

（3）技能継承の指導者育成（技能指導者育成のための研修派遣への支援）

中小企業等の熟練技能者が、指導技法等を習得するための研修会等に参加した場合の経費を一部助成することにより、技能・技術を継承する指導者の育成を行うことを目的として広報活動を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県外移動の自粛等により申込みはなかった。